



梅二小だより

R5 9月

No.4

校長 竹花 正徳

<http://www.adachi.ed.jp/adauni/>

科学と自然の調和の中で

校長 竹花 正徳

6週間の夏休みが終わり、9月1日には、学校に子供たちが戻ってきました。

世界中の英知、科学の力で新型コロナウイルスの長いトンネルから抜けだしました。梅島第二小学校でも、今年度に入り、校外学習、社会科見学他、学校でも様々な活動ができるようになりました。ひまわり学級5・6年生の日光宿泊学習も7月24日から2泊3日で実施できました。プールでの水泳の指導も人数や人との距離の制限なくできるようになりましたが、この夏もWBGTが31を超える日が多く、暑さのために計画通りに進めることが難しい現状ではありました。夏休みには急な雷雨で一時学校に待機するということもありました。

「4年ぶり」と言う言葉がいろいろなところで聞かれました。足立の花火大会、地域の朝のラジオ体操、納涼盆踊り等、参加した方も多いのではないのでしょうか。校庭を駐輪場に開放したり、オープニングで金管バンドの演奏をしたり、学校も地域との関わりがありました。梅二の子供たちも学校とは違うよさを発揮していました。

ところで、9月1日は「防災の日」。今年は関東大震災があつてからちょうど100年にあたります。私が小学校に通っていた頃は、大地震の周期は60年位です、いつ来るかわからないから備えておきましょうと言われていました。自身はもとより、台風による大雨や洪水等も心配されるところです。マイタイムラインの作成、引き取り訓練等ご協力ありがとうございました。学校で訓練など防災に関する学校での学びが、必要なときに生かすことができればと思います。9月5日には4年生が社会科見学で「そなエリア」に行き災害時の対応について模擬体験をします。学校内での学びと実地での体験を繋ぎ、9月からも、梅二の子供たちは様々なことを学んでいきます。

3年生 社会科見学

3年担任

6月30日（金）に社会科見学を実施しました。宇佐美農園、トラックターミナル（車窓から）、北足立市場を見学しました。宇佐美農園では、足立区の学校給食に使われている小松菜について、名前の由来や種の実産国、小松菜を活用した料理などについて教えていただきました。また、実際に小松菜の収穫体験をさせていただき、学びを深めることができました。北足立市場では、取り引きされる野菜や果物、花の種類や量の多さに子供たちは驚いていました。また、競りの行い方を学び、指と掛け声を使って競りの体験も行いました。暑い中、どの児童も一生懸命に話を聞いたりメモをとったりしている姿が見られ、足立区のことを大いに学ぶことができた充実した一日となりました。

6月29日(木)に社会科見学に行ってきました。主な見学場所は、国会議事堂参議院、最高裁判所、科学技術館です。

国会議事堂参議院の見学では、参議院議場の傍聴席に座って、国会議事堂の建物や施設、作られた経緯などについての説明を受けました。その後、御休所や中央広間など赤い絨毯の長い廊下を歩いて見学しました。子供たちは、初めに階段をたくさん上って疲れた表情を見せていましたが、参議院議場に入ると、立派な議場に感動している様子でした。

最高裁判所の見学では、裁判の仕組みや最高裁判所での裁判のおおまかな流れ、最高裁判所の建物についての裁判所書記官の方から説明を受けました。説明の最後には、子供たちからたくさんの質問が出ました。